

# 現代の経済

第9回

プレゼンテーション  
(パワポ課題1回目)

# 本日の内容

1. プレゼンテーション(パワポ課題1回目)

残り時間があれば

2. 候補都市選定理由の解説

# プレゼンテーション(パワポ課題1回目)

## ➤提出したパワーポイントを教壇で説明

通し番号順に、指名された人が1人3分程度で

## ➤次の点を説明する

✓市の位置(2枚目の位置図)

✓総人口

✓総従業者数(産業大分類の図)

✓製造業 産業中分類の図

(全国平均よりも割合が高い3つの産業を説明する)

✓調べた市の特徴3つ

(根拠となる特化係数や図などを説明する)

両者の  
比率に注目！

通し 番号	自治体名
1	千葉県 市原市
2	三重県 四日市市
3	岡山県 倉敷市
4	和歌山県 有田市
5	群馬県 太田市
6	静岡県 浜松市
7	静岡県 磐田市
8	茨城県 鹿嶋市
9	島根県 安来市
10	愛知県 東海市
11	茨城県 日立市

通し 番号	自治体名
12	石川県 小松市
13	広島県 呉市
14	静岡県 富士市
15	新潟県 燕市
16	福井県 鯖江市
17	岐阜県 関市
18	愛知県 瀬戸市
19	愛知県 常滑市
20	愛媛県 今治市
21	大阪府 東大阪市
22	兵庫県 尼崎市

# 視点① 基盤産業は何か

- 特化係数が「1」を超える産業がその地域の「基盤産業」(今回は「市」)
- 地域経済を活性化するためには、「基盤産業」を振興すればよい？
  - ✓ 大規模な工場が閉鎖されると状況が一変する  
場合がある(特化係数が低下⇒×基盤産業)
  - ※RESASデータ(統計)は「過去」の状況を示すもの
  - ✓ 産業振興は、地域の実情をしっかりと把握して行うことが肝要

## 視点② 都市の構造

- 日本では、就業者1人が平均して2人の生活を支えている(岡山大学名誉教授 中村良平先生)
- 地域(市)の「総従業者数」が「人口」の1/2よりも大きいのか、小さいか、で都市の構造が異なる
  1. 1/2よりも大きい場合、他の地域(市)からの従業者の流入(通勤)がある 【中心地】
  2. 1/2よりも小さい場合、他の地域(市)へ従業者が流出している 【郊外・ベッドタウン】

# 視点③ プレゼンテーション・スキル

## ➤ 報告者から学ぶ

- ✓ 姿勢

- ✓ 動作・ジェスチャー、目線

- ✓ 話し方（声の大きさ、テンポ、間、抑揚）

- ✓ 資料の見やすさ（文字、図表、色使いなど）